



6月は『土砂災害防止月間』と国土交通省で定めており、その一環として6月26日に大鹿小学校3年生を対象とした小渋川砂防工事現場見学会を実施しました。

小渋川砂防ステーションにて砂防の学習



砂防ステーションで映像と模型を使い砂防の学習をしました。

小学校横河川敷でドローンの操作体験



工事現場の写真撮影や測量に使用するドローンの操縦体験を行い、普段見ることができない上空からの映像をモニターで確認しました。

小渋川砂防管内で工事を施工している小渋川砂防工事安全協議会（大協建設、小澤建設、田島建設、長豊建設）が見学会のお手伝いをさせていただきました。

※大鹿小学校から許可を得て写真を掲載しています

工事現場の重機操縦体験



砂防工事現場で働く様々な機械の操縦席に座り、操縦体験をしました。

小渋川で魚を放流



小渋川で魚(あまご)の放流をしました。魚は元気よく小渋川を泳いでいきました。

裏面もご覧ください

三六災害から64年



昭和36年(1961年)6月29日に起きた三六災害。当時伊那谷では1週間で年間平均雨量の3割を超える豪雨(総雨量560mm)を記録しました。そのため、各地で堤防の破壊、氾濫が発生しました。大鹿村では大西山が崩落し、39戸の家屋が倒壊し42名の犠牲者を出すという大惨事が発生しました。この災害後、天竜川では、河川改修計画の変更や土砂災害対策などが全面的に実施されることになりました。

三六災害慰霊献花式



6月27日に災害で犠牲になられた方々のご冥福を祈り、当時の小渋川砂防出張所敷地跡に建立された慰霊碑と大西公園内の大鹿村慰霊碑に、献花・焼香が行われました。

小渋川砂防管内工事状況

安全第一で、作業を進めてまいります。

令和6年度 天竜川水系鹿塩川溪流保全工工事



現在、帯工(左岸)の型枠組立・コンクリート打設作業を行っております。(12.0%)6月末



大協建設株式会社

令和6年度 天竜川水系女高砂防堰堤補強工事



現在、右岸副堤下のカゴ枠及び側壁保護工の作業を行っております。7月より、構造物撤去工及び垂直壁工の土工に入っていきます。(5.2%)6月末



小澤建設株式会社

令和6年度 天竜川水系北川第2砂防堰堤補強工事



現在、コンクリート堰堤本体工、構造物撤去工の施工を行っています。(10.3%)6月末



豊建設株式会社

令和6年度 天竜川水系手開沢砂防堰堤補強工事



左岸側のコンクリート施工が完了しました。引き続き右岸側の施工になります。(18.0%)6月末



田島建設株式会社

令和6年度 天竜川水系小渋川砂防施設整備工事



指示No.1 下青木土石流対策の準備工を行っています。
指示No.2 大鹿村大河原地区及び鹿塩地区女高、松川町上片桐仮置き土運搬・埋立作業の準備工を行っています。(15.0%)6月末



田島建設株式会社

令和7年度 天竜川水系小渋川砂防管内整備工事



現在、小渋川砂防出張所管内において河川・砂防施設の維持修繕工事を行っています。(25.0%)6月末



大協建設株式会社